

埼玉県議会議員

まつざか

松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第22号

令和3年1月発行

特集 引き続き、新型コロナウイルス感染症対策が重点だが

議会
報告

12月定例議会報告 (11月30日~12月18日)

令和2年度一般会計補正予算(第11号) 19億4,283万円を可決。

1月臨時会報告 (1月7日)

令和2年度一般会計補正予算(第12号) 582億200万円を可決。

- ◆ 介護・医療体制の拡充 (看護師・准看護師への支援について)
- ◆ 特別支援学校支援の充実 (特別支援学校卒業後の医療的ケアについて)
- ◆ 大河ドラマと地域振興 (今年、来年のNHK大河ドラマは埼玉と関係深い)
- ◆ 安心・安全なまちづくり (埼玉県迷惑行為防止条例の改正)



もし、発熱したら

● 受診先の確認・受診を迷う場合

048-762-8026

FAX 048-816-5801

埼玉県受診・相談センター

月~土曜、祝日 午前9時~午後5時30分

● 受診先の確認・一般的

0570-783-770

FAX 048-830-4808

県民サポートセンター

24時間・年中無休



コバトン・さいたまっち

12月定例議会報告 (11月30日~12月18日)

●知事から提出された議案は、予算6件、条例9件、工事1件、財産の取得1件、事件議決33件、訴えの提起1件、認定2件、人事同意4件及び議員提出議案9件です。

令和2年度一般会計補正予算(第11号) 19億4,283万円を可決。

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための営業時間短縮要請に伴い、協力金を支給することに要する経費。

1月臨時会報告 (1月7日)

令和2年度一般会計補正予算(第12号) 582億200万円を可決。

●新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための営業時間短縮要請の期間延長等に伴う協力金の増額・支給に要する経費。

介護・医療体制の拡充

看護師・准看護師への支援について

松坂
質問

急速な高齢化の進展により、医療や介護の需要は大幅に増大することが見込まれ、さらに、生産年齢人口の減少により、医療・介護を担う人材の確保はより一層困難となることが想定されます。

そして昨今では、コロナ禍における医療体制の構築が重要であり、そのためには圧倒的なマンパワーが必要です。そのためにも看護職員の確保、特に看護師・准看護師の養成は非常に重要であり、早急に取り組むべき課題であります。

まずは看護師・准看護師になるための経済的不安を軽減するとともに、志のある人材を確保していくため、埼玉県看護師等育英奨学金の貸付条件の緩和、特に貸付額の増額、県内で5年間従事する事により奨学金の返還を免除することが必要と考えます。



部長
答弁

看護師と准看護師養成所の受験者総数は、平成23年度入学の9,820人から令和2年度入学の4,871人と約50%減少しています。

また、養成所の学生に対する県の奨学金の利用者も、平成23年度の106人から、令和2年度では現時点で46人と年々減少しています。

経済的支援としての県の奨学金の意義は変わってきており、貸付条件の緩和や貸付額の増額については慎重に検討する必要があると考えます。

一方で、松坂議員ご提案の「県内で5年間従事する事により奨学金の返還を免除する」ことは、医師の奨学金制度においても、特定の地域や診療科への誘導に効果的な対策となっています。

今後の看護師需給の動向や県内各地域の看護師不足の状況を分析し、より効果的な奨学金制度の活用について検討してまいります。

特別支援学校支援の充実

特別支援学校卒業後の医療的ケアについて

松坂
質問

特別支援学校在校生が放課後等デイサービスを利用する中で、一定の研修を受講した児童指導員や保育士等にたんの吸引等の医療的ケアを認める制度が取られており、その研修費用の一部を県が助成しています。

その制度を卒業生が利用している生活介護事業所へも拡充して頂きたいと思います。

たん吸引等の医療的ケアを行うために受講する研修費用等を県が助成することにより、1人でも多くの医療的ケアが必要な肢体不自由な方々への支援に繋がればと考えます。



部長
答弁

生活介護事業所は、障害の重い方に対し食事や排せつなどの介護や日常生活上の支援を行う通所施設であり、特別支援学校卒業後の進路の一つとなっています。現在、医療的ケアに対応可能な生活介護事業所は全体の約3割であり、身近な地域で必要なサービスを提供するためには、受入れ施設をさらに確保することが重要となっています。松坂議員お話の看護職員に対する加算の充実に加え、生活介護事業所において研修受講により医療的ケアができる生活支援員が増えるようになれば、医療的ケアが必要な特別支援学校卒業生の支援の充実に繋がるものと考えます。県としては、松坂議員ご提案の研修費用の助成などを含め、生活支援員の研修受講が進むような具体策を検討し、医療的ケアが必要な障害者の受入れが進むよう取組んでまいります。

大河ドラマと地域振興

今年、来年のNHK大河ドラマは埼玉と関係深い

松坂
質問

今年のNHK大河ドラマは深谷市出身の渋沢栄一翁の「青天を衝け」、そして来年の大河ドラマは「鎌倉殿の13人」、主人公の北条義時と13人の1人として比企能員（ひきよしかず）が登場します。

私は比企一族のドラマ登場を大いに期待し、埼玉県として教育振興の観点からも嵐山町にある県立嵐山史跡の博物館に坂東武者に関する特別展を開催できないか、また、比企一族に関する展示コーナーが設置出来ないか、併せて教育長に伺います。また、「青天を衝け」、「鎌倉殿の13人」を、一つに結び付けて



PRすることにより新たな観光資源となるものと考えますが、大野知事の見解を伺います。

教育長
答弁

埼玉県として大河ドラマの放送に合わせ、その時代をテーマとする企画展を嵐山史跡の博物館において開催することや、比企一族をはじめ、埼玉ゆかりの武士たちについて企画展の中で展示することを併せて検討します。

知事
答弁

「青天を衝け」、「鎌倉殿の13人」、2つの大河ドラマの放映と連動した企画の検討や、ゆかりの地を巡るツアーなどを通して広域周遊に繋がりたいと思います。

併せて、地元市町村に対して大河ドラマの放映に関連した取組やイベントの積極的な開催を働き掛けるとともに、歴史的な人物を切り口とした観光振興に積極的に取組んでまいります。

安心・安全なまちづくり

埼玉県迷惑行為防止条例の改正

現行の条例は、盗撮を規制する場所を「公共の場所」と「公共の乗物」としていますが、埼玉県内における令和元年度の県内での盗撮犯罪認知件数は120件にもものぼっています。

また、その120件のうち、スマートフォンを用いたものが7割、それ以外は小型カメラであり、こうした高性能化・小型化する機器の普及を背景に悪質・巧妙化する盗撮犯罪に対して、規制範囲の拡大及び 厳罰化を早急に行うべきと考えました。

今回の改正で対象を更衣室やトイレなど通常衣服を着けないで状態にいる場所や、学校、事務所、タクシーなど不特定多数の人が利用する場所や乗物にも広げました。盗撮目的でカメラを置く準備行為(未遂)も罰則の対象となります。

罰則につきましても「六月以下の懲役または五十万円以下の罰金」から「一年以下の懲役から百万円以下の罰金」に引き上げました。

また、不当な客引行為等の禁止に関する規定の見



直しについて、現状の多様な性や店舗・サービス等の在り方が広がっている点に鑑み、「異性の客のもてなし」に限定することなく、接待する者の性別を限定しない「客のもてなし」とすることと致しました。

条例改正案は無所属県民会議と自民党県議団の2案の提出となり、実質的には無所属県民会議案は再発防止を含め罰則強化を求めましたが、自民党と公明党の反対により否決となりました。

結果として盗撮行為を未然に防ぐことを目的とするため、自民党案が全会一致となりました。

周知期間を経て、本年4月1日施行となります。

▶ 議案に係る現地調査を綿密に行っています

無所属県民会議は定例会毎に議案に係る現地調査を審査前に実施しています。12月議会では、福祉部局の指定管理者の指定について、埼玉県立嵐山郷、埼玉県立児童養護施設上里学園、埼玉県立熊谷点字図書館の3施設の運営状況を確認。福祉施策の更なる充実を図ってまいります。



上里学園



嵐山郷



熊谷点字図書館

ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



公式ブログ

発行

無所属県民会議
埼玉県議会議員

松坂喜浩

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663
E-mail matsuzaka@m4416.jp
ブログ <http://ameblo.jp/m-yosshy/>

埼玉県議会議員

まつざか

松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第23号

令和3年4月発行

特集 予算特別委員会 / 河川の水害対策

議会
報告

2月定例議会報告 (2月20日～3月26日)

埼玉県政史上最大となる当初予算及び補正予算を可決

4月臨時会報告 (4月1日)

「埼玉県病院機構中期計画(5年間)」の認可について審査

◆ 予算特別委員会 (一部抜粋)

- ・脱炭素社会の実現
- ・埼玉県への移住促進
- ・持続可能な廃棄物処理施設への支援
- ・県内でのがんゲノム医療について

◆ 河川の水害対策を強化

- ・都幾川・新江川・市野川・九十九川の令和3年度事業計画



県政全般について大野知事に質問



市野川堤防・梅ノ木地区 (撮影: 松坂あずさ)

埼玉県新型コロナワクチン専門相談窓口

● 接種後、心配な症状が出現したらご相談を

☎ 0570-0333-226

受付時間
24時間
土日祝も対応

新型コロナワクチンに関する副反応・有害事象等について、専門的な知識を有する看護師などがご相談に応じます。

その他、新型コロナウイルス感染症に関するご相談

新型コロナウイルス感染症県民サポートセンター ☎ 0570-783-770

2月定例議会報告 (2月20日～3月26日)

- 県議会2月定例会は、埼玉県政史上最大となる当初予算（一般会計：2兆1,198億円）及び補正予算（一般会計：195億2,222万円）等を議決し、3月26日に閉会しました。

新型コロナウイルス感染症対策としては、ワクチン接種体制の整備や病床確保のための医療機関への補助、(約1,000億3,542万円)をはじめ、介護・障害者福祉サービス等への支援や飲食店への支援等が盛り込まれています。

令和3年度重点施策

主要施策の構成

安心・安全の強化

- (1) 感染拡大防止と医療提供体制の強化
- (2) 危機や災害に強い埼玉の構築
- (3) 県民の暮らしを守る

DXの推進と 県経済の回復・成長

- (1) デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- (2) 埼玉の稼げる力の向上
- (3) 魅力ある埼玉の発信

持続可能で 豊かな未来への投資

- (1) 埼玉版SDGsの推進
- (2) 誰もが活躍できる社会の実現
- (3) 未来を見据えた基盤づくり

- 国の補正に伴う令和2年度2月補正予算

2月定例会では、13カ月予算委より切れ目なく事業を継続させるため、444億2,360万円の補正予算を、これは急施を要するとして3月2日に議決しました。これによりインフラ整備が継続して実施され、特に流域治水対策事業については令和3年度予算と補正予算を併せて280億3,950万円となり、調節池の整備や河道拡張などの治水対策が加速化して進められることになりました。

4月臨時会報告 (4月1日)

- 県立4病院（循環器・呼吸器病センター、がんセンター、小児医療センター、精神医療センター）が4月1日付けで独立行政法人としてスタートすることに伴い、「埼玉県病院機構中期計画（5年間）」の認可についての審査が行われ、全会一致で承認されました。

この独法化を決めた背景には、医師不足と病院経営の非効率化があることから、目標とされる医師確保45名、財務内容の改善で2025年度には4億円の黒字、収支比率の均衡を目指すとし、これからの事業実績の評価、達成状況の確認など、PDCAサイクルを回しながら進捗管理を進めることとなります。

病院機能に応じた質の高い医療の提供、新たな医療課題への対応、地域医療機関との連携が図れるよう努力して参ります。

予算特別委員会 (一部抜粋)

令和3年度一般会計当初予算案などについて、部局別質疑3月11日から17日の5日間にわたり行われ、19日に総括質疑、23日には討論・採決が行われました。審査の結果22件を原案の通り可決すべきものと決定しました。

なお、一般会計当初予算案については、事業の執行に適切な対応を求める附帯決議が自民党県議団から提出され、県民会議として異議を唱えたものの賛成多数で決定してしまいました。

私も昨年に引き続き予算特別委員として審査に臨み、その一部を紹介させていただきます。

脱炭素社会の実現

松坂
質問

脱炭素社会に向けて、県民及び市町村の協力が不可欠ですが、知事が必要とする協力体制について伺います。

知事
答弁

市町村は住民に身近な自治体であり、まちづくりや家庭部門における対策の実施において重要な役割を担っています。私は、県民、事業者、市町村、国などあらゆる主体の協力なくして脱炭素社会の実現なしと考えており、この共通目標のもと、ワンチームになるべく努力を重ねてまいります。

持続可能な廃棄物処理施設への支援

松坂
質問

施設の老朽化で広域ブロックを超えて新設計画も検討され、県は支援策として交付金事務手続きの助言等の技術的支援を行うとしてますが、広域ブロックの見直しと安定化を含め、踏み込んだ支援が必要と考えます。

知事
答弁

廃棄物処理の広域化による施設の集約、大規模化はご指摘のような施設の省エネルギー化のみならず、発電効率や熱利用率が向上し、結果として、温室効果ガスの削減効果もあります。

県としても市町村を対象とした施設整備や国の支援制度についての研修会の実施を予定し、市町村に適切な情報提供を行い、地域の実情に即した的確な助言を行いたいと考えます。

埼玉県への移住促進

松坂
質問

大野知事が考える移住政策と、「農ある暮らし」を目的とした移住希望者が増えてるなかで、自治体窓口も農地の制度的なものから苦慮していることから県として統一した支援が必要と考えます。

知事
答弁

県の移住サイトにおいて、空き家バンクや農ある暮らし、子育て支援策などの市町村の取り組みを、3つのテーマ毎に纏めてPRし、これを強化します。

農地付き住宅については、飯能市で優良田園住宅制度を活用した取り組みがあり、実績もあることから「農ある暮らし」が実現できるよう、市町村に対し、農地付き住宅制度の活用などについての助言や優良事例等を紹介し、支援を行います。

県内でのがんゲノム医療について

松坂
質問

がんゲノム医療を必要とする県民が受診から治療までの過程を県外に通院することなく県内で一貫して受診できるようになりました。がんで苦しむ方を一人でも多く救うことが、がんセンターの役割であり、その効果を伺います。

病院管理者
答弁

手術や抗がん剤等の標準治療を終えた患者さんに新たな治療の可能性を提供するという選択肢となり、現在までに66名の方が遺伝子検査を行い、うち3名に治療の機会を提供させて頂いています。今後は更にごがんゲノム医療の提供をまいります。

河川の水害対策を強化

都幾川・新江川・市野川・九十九川の令和3年度事業計画

国において、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が決定され、重点的に取り組むべき対策の一つとして、風水害等への対策をさらに加速化・深化することとされました。本県でも、令和元年東日本台風で甚大な被害が生じた河川を対象に、洪水時に水位上昇しやすい合流点などの計画規模の見直し、河川改修や貯留施設・排水機場の整備を進め、県土全体の強靱化に取り組んで参ります。

都幾川



令和3年度も引き続き、鞍掛橋下流から稲荷橋下流域の県管理区間における河川改修設計業務委託と用地取得・築堤・護岸工を行います。

市野川



整備計画の検討と応急対策へ、令和3年度は設計業務委託と用地取得、堤防補強等を行います。

新江川



新江川最下流に排水機場(10m³/s)・調節池等の整備に向け、令和3年度は設計業務委託と地質調査業務委託、及び河川管理施設修繕を行います。

九十九川



九十九川最下流に排水機場(10m³/s)・調節池等の整備に向け、令和3年度は設計業務委託と地質調査業務委託を行います。

ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



公式ブログ

発行

無所属県民会議
埼玉県議会議員

松坂喜浩

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663
E-mail matsuzaka@m4416.jp
ブログ <http://ameblo.jp/m-yosshy/>

埼玉県議会議員

まつざか

松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第24号

令和3年8月発行

特集 一般会計補正予算(6)(7) / 「農ある暮らし」

議会
報告

6月定例議会報告

(6月14日~7月2日)

令和3年度一般会計補正予算(6)(7)

609億8,610万円を可決

- ◆新型コロナウイルス感染症拡大防止と支援体制強化へ
- ◆酒類販売業者への支援を

移住政策「農ある暮らし」

農地付住宅制度の活用を検討

TOPICS

河川整備の進捗と
災害への対策強化

西第12区

(川島・吉見・東松山)

9月定例会は
9/24(金)開会予定

こども動物自然公園の開園40周年を記念し、リニューアルされるキリン舎(上)と、現在のキリン舎(左)。総工費は約4億1,155万円(電気設備を含む)の建築費で、本年秋公開予定です。

6月定例議会報告 (6月14日～7月2日)

■ 知事から提出された議案は、予算2件、条例10件、工事契約の締結1件、事件議決1件、訴えの提起1件、人事案件2件。議員提出議案として意見書12件、決議1件、議員派遣1件、請願3件です。

令和3年度一般会計補正予算(6)(7) 609億8,610万円を可決

新型コロナウイルス感染症拡大防止と支援体制強化へ

感染拡大が長期化し、人流抑制のための緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが延長されたことで、国内、県内の経済活動は深刻なものとなっています。

埼玉県の四半期経営動向調査では、緊急事態宣言下にあった昨年4月から6月期の景気動向指数が、リーマンショック時を超える、調査開始以来最大の下げ幅となりました。今年1月から3月期では持ち直しの動きがみられるものの、まん延防止等重点措置を講じる状況が続いていることなどから、県内経済はコロナ禍以前の水準までは回復していない状況

にあります。

埼玉県は、引き続き県民への感染拡大防止対策を実施するとともに、ワクチンを1日でも早く多くの方々に接種頂けるように取り組んで行かなければなりません。

6月定例会に上程された補正予算(第6号)(第7号急施)は、まん延防止等重点措置等により経営に影響を受けている県内事業者を支援するとともに感染拡大防止対策の実施に要する経費が中心となっています。補正予算【第6号】【第7号急施】の主な事業を右ページの表にまとめました。

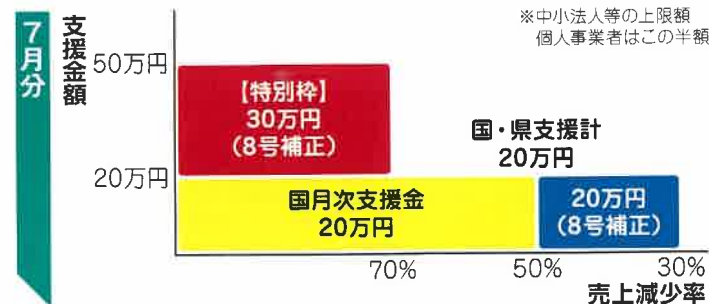
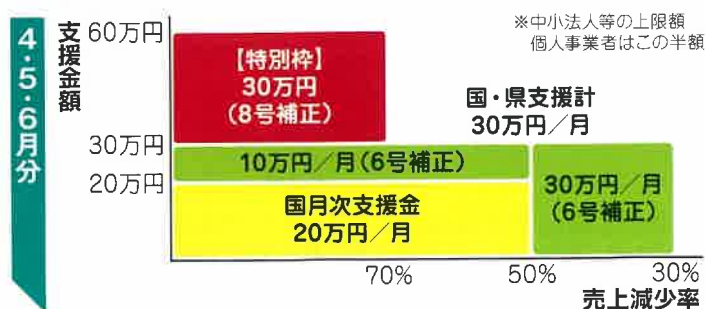
酒類販売業者への支援を

従来から酒類販売事業者は飲食店の酒類提供自粛により、売上に大きな影響を受けており、多くの事業者が今後の経営も見通しが付かない状況となっています。

私たち無所属県民会議は、月次支援金の支給対象者に「まん延防止等重点措置対象区域」内飲食店と取引をしていない県内事業者も加えることや、国からの支給に上乘せをし、手厚い支援を大野知事に要望しました。

その結果、飲食店の酒類の提供自粛等により大きな影響を受けた酒類販売事業者等には、国が給付する月次支援金に加算するとともに、売上減少率が30%以上50%未満の事業者まで対象を拡大して協力支援金を支給することになりました。

現在では4月から7月までの支援としていますが、国の月次支援金の動向により延長については検討されることになります。



事業名	金額（千円）	事業概要
外出自粛等で影響を受けた事業者支援	5,227,000 (6号補正)	令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付します。
酒類販売事業者への支援	664,450 (6号補正)	令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置に伴う、酒類提供自粛要請の影響を大きく受けた酒類販売事業者に対して協力支援金を給付します。
感染防止対策強化に取り組む宿泊事業者への支援	909,970 (6号補正)	外出自粛の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化に取り組む際の費用の一部を助成します。
地域公共交通事業者への支援	123,100 (6号補正)	感染防止対策に取り組む地域公共交通事業者（タクシー・電車・バス等）へ支援します。
PCR検査の実施	4,506,480 (6号補正)	高齢者・障害者入所施設の職員に対するPCR検査の実施について、検査を8月まで継続するとともに通所施設の職員に対しても検査を拡充します。
生活困窮者自立支援の相談体制強化	20,334 (6号補正)	生活困窮者への支援を強化するため、県所管の相談支援員を増員するとともに、市が実施する生活困窮者自立支援の機能強化に係る経費を補助します。
緊急小口資金等の特例貸付の実施	9,931,485 (7号補正)	感染症の影響により収入が減少した世帯を対象とした緊急小口資金等の特例貸付に係る原資等の補助について、受付期間が8月末までに延長されたことから必要な経費を増額します。
緊急小口資金等の特例貸付が出来ない世帯への支援	313,388 (7号補正)	緊急小口資金等の特例貸付の借入者で、限度額に達するなど再貸付が利用できない世帯に対し、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給します。
個別接種促進に向けた医療機関への支援	7,177,033 (7号補正)	希望する高齢者への7月末までに接種を終えるため、医療機関に対し、接種回数や期間に応じて接種費用の上乗せ助成します。
県公式観光サイトを活用した事業者支援	101,943 (6号補正)	観光サイト「ちょこたび埼玉」を活用した県産品の販売を促進し、コロナ禍で売上が減少した県産品製造事業者を支援します。
生活福祉資金特例貸付期間延長への助成	9,931,485 (7号補正)	生活福祉資金特例貸付の受付期間延長に伴い、助成します。 (6月末から8月末まで)

移住政策「農ある暮らし」

農地付住宅制度の活用を検討

移住を希望する人の中には、埼玉で農業をやりたいという明確な目的を持った人もいます。しかし、新規就農となると農家住宅が望まれますが、空き家があっても貸家になかなか結び付かず、また、農地の取得にも様々な条件があり、簡単ではないという実態があります。

そうした現実の中で、飯能市では優良田園住宅制度を活用した取組みにより多くの移住実績となりました。埼玉県は飯能市の先進事例として農地付住宅制度の活用を県内各自治体へ紹介して行くことから飯能市の取組みを視察させて頂きました。

実際に成果に結び付けるには、各自治体の課題も

あり調整が必要と考えますが、優良田園住宅に関する基本条例によりおおよその土地の区域として

- ・条例で規定する既存の集落にあること
- ・幅員4m以上の道路で口径75mm以上の水道管が布設されてること
- ・上記の道路境界から奥行50m以内の土地であること
- ・土砂災害警戒区域(レッドゾーン)でない区域
- ・地域の農業振興に影響を及ぼすおそれがない区域などがあげられます。

今後、県内の地域特性を活かし、移住政策「農ある暮らし」の進捗を計って行ければと考えます。

TOPICS

河川整備の進捗と災害への対策強化 (一部抜粋)

都幾川

鞍掛橋下流から稻荷橋下流域の県管理区間における雑木の除去から低水護岸・築堤に向けた工事進捗を図ります。



市野川

大串地区における応急対策と堤防補強への設計業務推進ですが、用地取得に向け用地測量を行い、早期着工できるよう進めます。



ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



公式ブログ

発行

無所属県民会議
埼玉県議会議員

松坂喜浩

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663
E-mail matsuzaka@m4416.jp
ブログ <http://ameblo.jp/m-yosshy/>





埼玉県議会議員

まつざか

松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第25号

令和3年11月発行

特集 令和2年度決算審査 / 要望を大野知事に提出

議会報告

9月定例議会報告

(9月24日～10月14日)

令和3年度一般会計補正予算(10)(11)
1,516億3,493万円を可決

決算特別委員会審査 (一部抜粋)

◆ 令和2年度における各事業の決算審査での質問と答弁

地元と県をつなぐ

◆ 地元要望・政策要望を大野知事に提出

西第12区
(川島・吉見・東松山)

12月定例会は
12/2(木)開会予定



市野川河川改修事業



河川整備(都幾川築堤)



主要地方道東松山鴻巣線新設歩道橋架設(8月4日)

9月定例議会報告 (9月24日～10月14日)

■ 知事から提出された議案は、予算3件、条例15件、工事契約の締結1件（大滝トンネル）、財産の取得5件、訴えの提起1件、令和2年度決算の認定、議員提出議案として意見書・決議16件、埼玉県5か年計画の策定他です。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、県民及び事業者の皆様方には、感染防止の取り組みやワクチン接種、飲食店の時短営業等へのご協力・ご尽力を賜っております。新規陽性者数は減少を続け、医療提供体制のひっ迫した状況も改善されて来ています。

緊急事態宣言は解除されましたが、9月定例議会では、感染症収束に向け、県民相談や、検査・医療

提供体制の確保、宿泊・自宅療養体制及び感染者のフォローアップ体制の整備を確実に実施する事と共に、県内経済活動の回復に向けた支援や公共事業の追加など、当面緊急に対応すべき事業についての補正予算審査が行われました。

県では「基本的対策徹底期間」を設定、基本的な感染防止対策継続のお願い、年末年始に向けての取り組みなど、感染状況を見定めていきます。

決算特別委員会審査 (一部抜粋)

■ 10月21日から11月11日までの日程で、令和2年度における各事業の決算審査が行われました。各所管する部局への質疑、改善又は検討を要する事項の提言について抜粋して報告致します。



保健医療部

松坂
質問

がん検診の受診率及び質の向上について、民間企業・団体と連携・協力し、県民への普及活動を促進するため協定を結んだとあるが、目標とする協定件数の設定、また、協定を結ぶための取り組みを伺いたい。

部長
答弁

包括的連携に関する協定件数については、特に目標を立てていない。協定を結ぶための取り組みとして、一般的な広報やホームページなどで募集している。

改善事項 「がん検診の受診率向上に向け、企業、団体と協定を結び、県民への普及活動を実施した」とあるが、しっかりと目標を設定し、結果が出せるよう取り組むこと。

産業労働部

松坂
質問

障害者雇用総合サポートセンターの実績について、訪問企業数744社、雇用に繋がった件数が333社529人となっているが、全体的な雇用率と採用後の離職率、また、新規求職者数について。

部長
答弁

障害者雇用総合サポートセンターでは、1年後の定着状況を確認している。令和2年度の雇用者の定着状況は集計中であるが、9月末現在で、89.5%の方が引き続き就労している。なお、平成29年度の国の調査では離職率が58.4%となっており、障害者雇用総合サポートセンターの支援の有効性が示されている。また、埼玉労働局によると、令和2年度の新規求職申込者は10,260人となっている。

危機管理防災部

松坂
質問

防災ヘリコプターの運行について、昨年度102回の出動があったが、費用負担はどうなってるのか？

部長
答弁

山岳救助では、県内6カ所指定し、条例に基づき手数料を徴収している。5分あたり5,000円とし、昨年度は5件で280,000円徴収した。また、昨年度は7月豪雨災害で長野県に緊急消防援助隊として出動した際、人件費で83,620円、燃料費で136,904円、合計230,124円を国から歳入として計上した。

松坂
質問

「消防団の活性化」について、消防団員の充足率が令和2年度で89.2%と少しずつ下がっている。団員維持のため、報酬や手当は重要であるが、令和2年度の報酬や出動手当の実態は？

部長
答弁

国の基本では年間基本報酬は基本団員で36,500円、出動手当は8,000円程度となっているが、出動手当については県内で基準を下回ってる市町村もあり、今後の課題と考える。

農林部

松坂
質問

農地中間管理事業について、県内自治体が運営している農業公社のうち、埼玉県農林公社から委託を受けて農地中間管理事業の業務を行っているのは、公益社団法人東松山市農業公社の一社のみとなっている。

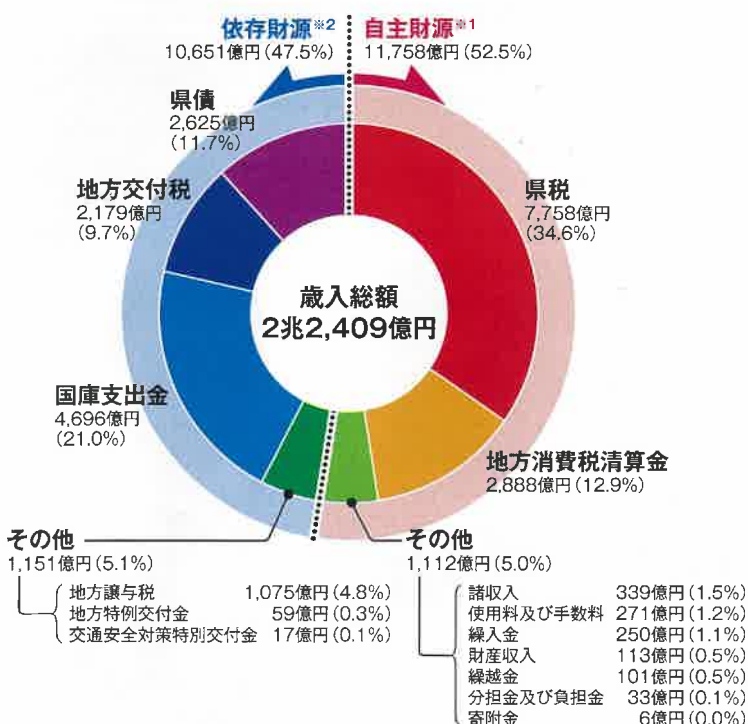
その委託業務内容は、相談窓口業務、各種申請書作成支援業務、農用地利用配分計画の作成業務等であり、委託契約額が1,330,000円となっているが、この委託契約額の根拠は？

部長
答弁

相談窓口業務、各種書類作成業務等が、いくらかで積算しているかの資料が手元にない。(⇒委員会として資料要求)

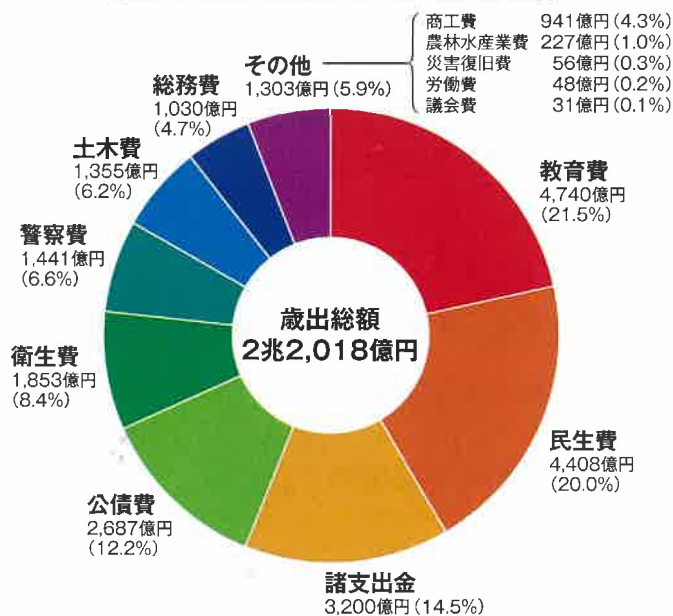
改善事項 農地中間管理事業の業務委託費は、委託業務が適切に運営できる経費となるよう見直すこと。

財源別歳入の構成



※1 自主財源：地方公共団体が自主的に収入できる財源
 ※2 依存財源：国から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入

款別歳出の構成



【参考】県民一人当たりの歳出額 約29万8千円
 ・教育費 約6万4千円
 ・民生費 約6万0千円
 ・諸支出金 約4万3千円
 ・公債費 約3万6千円
 ・衛生費 約2万5千円
 注) 令和3年1月1日現在の埼玉県住民基本台帳人口(7,393,849人)を基に算出

地元と県をつなぐ

地元要望と政策要望を大野知事に提出

令和4年度予算要望として、東松山市・吉見町・川島町からの地元要望と合わせて県政全般に関わる事項365項目、各地元要望235項目、合計600項目の政策要望を取纏め、大野知事に提出、実現に向けて努力してまいります。

無所属県民会議4つの柱

- ◆ 新型コロナウイルス打撃からの回復
- ◆ 新しい時代を切り開く公教育の推進
- ◆ 子どもの命を守る施策への重点投資
- ◆ 気候危機に打ち勝つ県政



川島IC南側地区開発支援



防災減災緊急対策事業

提出した東松山市・吉見町・川島町の地元要望(抜粋)

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業・小規模事業者への支援
- ・ 乳幼児医療費支給範囲の更なる拡大
- ・ 一級河川市野川の河川改修事業の早期整備
- ・ 一級河川新江川最下流における山王樋管排水ポンプ設置
- ・ 一般国道254号東松山インター交差点・主要地方道深谷・東松山線整備
- ・ 主要地方道鴻巣川島線の未改良区間の整備
- ・ 防災減災緊急対策事業 大沼(大)地区の整備
- ・ 川島インターチェンジ南側地区の開発支援
- ・ 市野川・江川の河道の適正な管理及び未改修区間の早期整備
- ・ 一般県道平沼中老袋線(出丸)道路整備について
- ・ 一般県道平沼中老袋線(飯島・伊草)歩道整備
- ・ 主要地方道日高・川島線道路整備促進

ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



公式ブログ

発行

無所属県民会議

埼玉県議会議員

松坂喜浩

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13

TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663

E-mail matsuzaka@m4416.jp

ブログ <http://ameblo.jp/m-yosshy/>

埼玉県議会議員

まつざか

松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第26号

令和4年2月発行

特集 令和3年度一般会計補正予算ほか

議会
報告

12月定例議会報告

(12月2日~12月22日)

令和3年度一般会計補正予算(12)(13)
419億3,304万円を可決

「緊急小口資金等の特例貸付」の延長について

◆緊急小口資金と総合支援資金の貸付内容

河川整備の進捗



西第12区

(川島・吉見・東松山)

2月定例会は
2/17(木)開会予定

一般質問に松坂が登壇します (2月定例会 3月2日(水) 午後1時~)

【新型コロナ】まん延防止等重点措置に基づく要請等について

国が埼玉県をまん延防止等重点措置を実施すべき区域とし、次のとおり決定しました。

- 対象区域：埼玉県全域
- 実施期間：令和4年1月21日(金) から 令和4年2月13日(日) まで

※期間については、延長される可能性があります。

県民の皆さまへの要請

(特措法第24条第9項に基づく要請)

県境をまたぐ移動

不要不急の県境をまたぐ移動を、極力控えること。

外出・移動

外出・移動をする場合は、基本的な感染防止対策を行い、「三つの密」を回避し、目的地以外に立ち寄らない。

感染に不安を感じる場合

無症状で感染に不安を感じる場合は、ワクチン接種者を含めて検査を受けること。

※埼玉県在住の方については、無料検査の対象

飲食店等の利用

感染防止対策が徹底されていない飲食店等や、営業時間短縮要請に応じていない飲食店は利用しない。

※飲食店等については、「彩の国「新しい生活様式」安心宣言飲食店+(プラス)」認証店の利用を推奨

ワクチン・検査パッケージ制度の適用を受ける認証店を除き、同一グループ、同一テーブルで5人以上の会食を控えること。

12月定例議会報告 (12月2日～12月22日)

■ 知事から提出された議案は、予算5件、条例3件、その他11件、工事請負契約の締結1件、財産の取得1件、議員提出議案として条例1件、意見書・決議8件、埼玉県5か年計画・令和2年度決算の認定です。

■ 12月補正予算(第12号)

事業名	金額(千円)
経営環境の変化に対応した事業再構築等に取り組む中小企業等の支援	128,141
DX推進に向けたキャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援	46,536
原油・原材料価格の高騰に対応した緊急融資枠(100億円)の創設による利子補給	(限度額) 350,000
商工団体と連携した中小企業のニーズを踏まえたデジタル人材の育成	9,130
量販店等による県産農産物販売促進キャンペーンを通じた農業生産者への支援	162,166
感染発生時の人員確保など福祉サービス提供継続等に向けた支援	1,510,533
埼玉県地域医療介護総合確保基金への積み立て	1,295,101
クラスター発生時の看護師派遣による診療体制の確保	21,360
軽自動車税に係る国との連携方法の変更に伴うシステム改修費の増額	84,413
公共事業等の施工時期の平準化・適正工期の確保	(公共事業) 7,778,400
	(県立高校トイレ改修工事) 3,380,224
市町村が保健給付に要した費用に係る交付金《国民健康保険事業特別会計》	6,911,585
水道施設における修繕事業の施工時期の平準化《水道用水供給事業会計》	740,858

■ 12月補正予算(追加第13号)

事業名	金額(千円)
健康上の理由等によりワクチン接種を受けられない方の検査を無料化(PCR・抗原定性検査)	7,672,500
感染拡大傾向時の感染不安等を理由に受診を希望する方の検査を無料化(PCR・抗原定性検査)	21,002,500
生活福祉資金特例貸付の受付期間を年度末まで延長することに伴う助成	5,334,846

12月定例会で審査された補正予算では、社会経済活動の活性化に向けた支援や、介護施設等における新型コロナウイルス感染症対策に対する支援の他、公共事業等の施工時期の平準化などに向けた取組みについての編成となりました。

特に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経営環境の変化に対応するため、経営革新計画に基づくデジタル技術を活用した新サービス・新商品の開発やコスト削減など、県内中小企業等の新たな取組みを埼玉県独自で支援します。

また、介護施設・障害者施設における新型コロナ

ウイルス感染症対策について、感染症対策に関する専門知識を持った看護師をあらかじめ確保し、クラスター発生時に療養体制が不十分となった施設へ迅速に派遣する仕組みを新たに構築することで、施設内の感染拡大や療養者の重症化を防止し、療養体制の維持を支援します。

PCR検査・抗原定性検査については

埼玉県PCR検査等無料化事業

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/vtp.html>



「緊急小口資金等の特例貸付」の延長について

令和2年5月に特例貸付が開始され、昨年11月末で終了した第1回目の特例貸付は、77,000人の方が利用され、更に今年の3月31日まで貸付期間が延長されます。

返済も今年12月末まで据置となり、来年5月より返済が始まることとなりますが、昨今の経済状況を鑑みても返済が厳しい方が増えることが見込まれ、

委員会審査にて返済免除となる要件について確認したところ「12カ月以上償還が遅延している場合で、無財産など償還の見込みがない場合」等が挙げられるとのこと。また、特段の事情等により返済が難しい場合、個別に県社協にご相談頂くこととなります。

● 県相談コールセンター ☎0120-46-1999

緊急小口資金と総合支援資金の貸付内容

令和3年12月1日時点

一時的に生活資金が必要な時 緊急小口資金

● 緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。

対象者 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯
※従来の低所得世帯等に限定した取扱を拡大。
※新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、休業状態になくても、対象となります。

貸付上限額 20万円以内
※従来の10万円以内とする取扱を拡大し、下記に該当する世帯は、貸付上限額を20万円以内とする。
(ア)世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき
(イ)世帯員に要介護者がいるとき
(ウ)世帯員が4人以上いるとき
(エ)世帯員に新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
(オ)世帯員に風邪症状など新型コロナウイルスに感染した恐れのある小学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき
(カ)世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき
(キ)上記以外で休業等による収入の減少等で生活費用の貸付が必要な場合

据置期間 1年以内
※従来の2月以内とする取扱を拡大。
※令和4年12月末以前に償還時期が到来する予定の貸付に関しては、令和4年12月末まで延長。

償還期限 2年以内
※従来の12月以内とする取扱を拡大。

貸付利子保証人 無利子・不要

申込先 市町村社会福祉協議会

生活の立て直しまでに生活資金が必要な時 総合支援資金

● 生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。

対象者 新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
※従来の低所得世帯に限定した取扱を拡大。
※新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、失業状態になくても、対象となります。

貸付上限額 ◆二人以上：月20万円以内
◆単身：月15万円以内

貸付期間 原則3カ月以内

据置期間 1年以内

償還期限 10年以内
※従来の6月以内とする取扱を拡大。
※令和4年12月末以前に償還時期が到来する予定の貸付に関しては、令和4年12月末まで延長。

貸付利子保証人 無利子・不要
※従来、保証人ありの場合は無利子、なしの場合は年1.5%とする取扱を緩和。

申込先 市町村社会福祉協議会

東松山市社会福祉協議会 ☎0493-23-1251

吉見町社会福祉協議会 ☎0493-54-5228

川島町社会福祉協議会 ☎049-297-7111

TOPICS 河川整備の進捗 — 防災減災を目指した河川改修事業の早期整備

- 河川の堤防天端整備の目的は、洪水時に越水しても堤防を崩壊させないための工法であり、重要な施工でもあります。
- 河川掘削の目的は、河川断面を回復させ、流下能力を高めるために順次進めています。
- 河川の樹木伐採は河川管理と洪水時の流下能力を高めるため地元要望を踏まえて順次進めています。

吉見百穴付近の整備(施工中)

施工延長：1,250m
河川掘削：3,500㎡
樹木伐採：16,700㎡



吉見町側(左岸)天端整備(完成)

施工延長：2,200m
施工総面積：10,570㎡



川島町側(右岸)天端整備(施工中)

施工延長：2,600m
施工面積：15,080㎡



安藤川の整備(施工前)

施工延長：2,800m
河川掘削：1,700㎡
樹木伐採：59,100㎡



令和4年を迎えて

令和4年が幕を開けてから一カ月ほど経ちましたが、皆さまにおかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

新年に入ってから新型コロナウイルスの感染が再び急拡大し、未だ収束の見通しは立っておりませんが、私も埼玉県としての感染拡大防止対策と医療体制の維持に努力してまいります。

そして何よりも、皆さまの負託とご期待に添うべく、皆さまの声を最優先に、地域の課題解決に鋭意努力し、更なる住民福祉の向上に努めて参りますので、本年も宜しくお願い申し上げます。



大野元裕埼玉県知事と

ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



公式ブログ

発行

無所属県民会議
埼玉県議会議員

松坂喜浩

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663
E-mail matsuzaka@m4416.jp
ブログ <http://ameblo.jp/m-yosshy/>



埼玉県議会議員

まつざか

松坂よしひろ

県議会ジャーナル

第27号

令和4年4月発行

特集 令和4年度当初予算審査ほか

議会
報告

2月定例議会報告 (2月17日~3月25日)

令和4年度当初予算審査

直面する危機からの脱却、日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

令和4年度一般会計予算を可決

→2兆2,284億5,900万円

令和3年度一般会計補正予算(14)(15)(16)を可決

→893億2,344万円

松坂よしひろが登壇 (一般質問項目から抜粋)



(撮影: 松坂あずさ)

松坂よしひろが2月定例会で取上げた一般質問項目

- ① 地方創生と移住促進、空き家対策 (→P.3)
- ② がん対策 (→P.3)
- ③ 重度訪問介護の充実
- ④ 乳幼児医療費支給範囲の拡大
- ⑤ 発達障害児(者)への支援 (→P.3)
- ⑥ 障害者施設の感染防止対策
- ⑦ 食品衛生の重要性
- ⑧ 経営革新計画の更なる充実
- ⑨ 通学路の安全対策と市野川の治水対策 (→P.4)

2月定例議会報告 (2月17日～3月25日)

- 知事から提出された議案は、予算41件、条例22件、工事契約の締結1件、事件議決6件、専決処分1件、基本的な計画の策定など11件、議員提出議案として意見書・決議12件です。
- 令和4年度当初予算審査 → 新たな150年に向けて「日本一暮らしやすい埼玉へ」
- 一般質問 → がん対策について・地方創生と移住促進・重度訪問介護の充実・発達障害児(者)への支援
- 令和4年度一般会計予算、2兆2,284億5,900万円を可決
- 令和3年度一般会計補正予算(14)(15)(16)、893億2,344万円を可決

昨年、埼玉県は誕生して150周年を迎え、今年から新たな150年に向けた挑戦の年度がスタートしました。今年度は「直面する危機からの脱却」、「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の大きな2つの考えに基づいた施策を中心に埼玉県政が運営されていきます。

また、埼玉県の新たな5か年計画では、人口構造

が大きく変化する2040年を見据えて、本県が進むべき方向性として「安心・安全の追求」、「誰もが輝く社会」、「持続可能な成長」の3つを掲げています。

そして何よりも、私は政策の柱として「未来へ繋ぐ持続可能な郷土・いのちと暮らしを守る政治」を掲げ、引き続き誰もが生き生きと安心して暮らせる社会づくりに全力で取り組んでまいります。

令和4年度 重点施策

主要施策の構成



安心・安全の追求

- (1) 災害・危機に強い埼玉の構築
- (2) 県民の暮らしの安心確保
- (3) 介護・医療体制の充実



誰もが輝く社会

- (1) 子育てに希望が持てる社会の実現
- (2) 未来を創る子どもたちの育成
- (3) 人生100年時代を見据えたシニア活躍の推進
- (4) 誰もが活躍し共に生きる社会の実現
- (5) 支え合い魅力あふれる地域社会の構築

持続可能な成長

- (1) 未来を見据えた社会基盤の創造
- (2) 豊かな自然と共生する社会の実現
- (3) 稼げる力の向上
- (4) 儲かる農林業の推進



令和4年度当初予算 主な新規事業

- ◆ エssenシャルワーカーの処遇改善 **135億5,639万円**
看護師、保育士、幼稚園教諭、介護施設や障害福祉施設職員等の収入を上げるための支援。
・看護師 → 収入を**1%**程度引上げ、月額**4,000円**
・保育士、幼稚園教諭、障害福祉施設職員等、放課後児童支援員等 → 収入を**3%**程度引上げ、月額**9,000円**
- ◆ 救急・周産期医療への助成 **6億8,000万円**
新型コロナウイルス感染症患者の受入体制を継続し、救急等の医療提供体制を確保する医療機関を支援。
- ◆ 介護施設職員等の処遇改善 **7,997百万円 79億9,700万円**
介護施設職員等に、賃上げ効果が継続される取組みを行うことを前提とした処遇改善を支援。

がん対策について

松坂
質問

がん治療の発達により、通院での治療をする患者が増えています。今後は経済的な問題や、生きる意欲を持ち続けるため仕事と治療の両立を支援することが必要です。すでに離職してしまった労働者が、再度就職しやすい環境整備が必要です。がん治療と就業に配慮し、新たにがん患者を雇用する事業所に対し、がん患者就労支援奨励金制度を創設することについて、産業労働部長に見解を伺います。

部長
答弁

県では、平成30年度から「仕事と生活の両立支援相談窓口」を設置し、専門の相談員が、がんなどの治療と仕事との両立に悩む労働者や企業からの相談に対応しています。東京都の制度では、がん患者の方を週20時間以上で雇用した場合、1人あたり60万円を助成するもので、国の制度と趣旨を同じくするものです。新たな制度創設につきましては、今後、他の自治体の導入状況や県内企業の意向、課題などを調査し、がん患者の雇用継続や採用促進を施策の一つとして研究してまいります。

地方創生と移住促進

松坂
質問

県内でも西北部においては高齢化や過疎化の進展により、地域社会の維持に深刻な影響が生じて来ることが推測されます。また、地域の活性化の観点からも、農村整備や定住の促進に資するとし、国は「優良田園住宅の建設の促進に関する法律」が制定されています。

この「優良田園住宅制度」は、地域の活性化や移住を促進して定住人口を増やす取組みとして活用できるのではないかと考えます。

制度の事業主体は市町村となりますが、県として制度の活用について、都市整備部長の見解を伺います。

部長
答弁

「優良田園住宅制度」は、豊かな自然環境の中で健康的でゆとりある生活を送りたいとのニーズに応えられるよう、農山村地域などで優良な住宅の建設を後押しするものとして創設されました。

「優良田園住宅制度」を地域独自の取組に生かすことは、移住を希望する人を呼び込み、その後の定住を促し、地域の活性に繋がるものと考えます。

県としましては、地域の実情を踏まえ制度を活用頂けるよう、今後、市町村から相談があった場合は、開発許可など関連する制度との調整が円滑に進むよう支援してまいります。

発達障害児(者)への支援

松坂
質問

幼児期の子どもたちの発達は一一人ひとり違いますし、家庭環境も、一人っ子や兄弟姉妹がいる子、祖父母と同居されている子など様々です。

ここで大切なのが幼稚園や保育園に入園する前の段階における、子どもの特性への気付きです。

乳幼児健診として、1歳6か月児、3歳6か月児健診は受診率も高く、健診内容を見直すことで、発達障害のある子どものスクリーニングの場として有効に機能すると考えられます。

県内全ての保健センターにおいて、発達障害を早期発見し、切れ目のない支援につながる方策が必要であり、ガイドラインを設けることも重要と考えますが、福祉部長の見解を伺います。

部長
答弁

発達障害は、早期に気付き、早期に適切な支援を行うことが大変重要です。

県では、平成23年度から全国に先駆けて、県内の全ての保育所・幼稚園・小学校の教員等を対象に、気付きに関する研修を計画的に実施し、令和2年度までに約2万人の方に受講頂いています。

また、県内の保健センターにおいて、発達障害に関する対応能力のレベルアップを図っていくためには、こうした研修などのほか、早期発見、相談、療養の場面ごとに重要なポイントをリアルな映像で学ぶことができる動画の作成が必要と考えます。

発達障害に関する専門家のご協力をいただき、研修動画の作成に着手し、早期発見、切れ目のない支援の充実につながるよう取組んでまいります。

地域の安全安心

埼玉県では、今年度で5回目となる通学路安全点検を実施。特に昨年6月に発生した千葉県八街市の交通死亡事故を受け、危険個所の安全対策を取り纏めた「第5期埼玉県通学路整備計画」が予定より1か月前倒しで策定されました。

この計画に基づき、1日も早く子どもたちを守る安全対策を進めて行く必要があり、以下の整備要望を一般質問で取り上げました。

東松山石橋地内

南中学校から国道254号



川島町牛ヶ谷戸地内

山ヶ谷戸交差点から表交差点



吉見町下細谷地内

吉見町役場から東松山鴻巣線



河川整備も進めています



川島町下小見野地内

徒歩橋下流右岸堤防整備

ご意見・ご要望大募集!

みなさんの声を直接県政に反映させたいと考えております。苦情や批判、要望だけではなく建設的な意見、ご提案をお聞かせ下さい。



発行

無所属県民会議

埼玉県議会議員

松坂喜浩

〒355-0028 東松山市箭弓町3-3-13
TEL 0493-81-7638 FAX 0493-81-7663

E-mail matsuzaka@m4416.jp

ホームページ <https://www.m4416.jp/> (開設予定)

ブログ <https://ameblo.jp/m-yosshy/>

ホームページ



ブログ



ご挨拶

いつもお世話になっております。
先に行われました富士見市議選では、お騒がせ致しました。
私の地盤を受け継ぐべく挑戦した熊谷うららさんをはじめ、富士見市
議会会派「草の根」の仲間がそれぞれ頑張りました。

新しい仲間と共に、富士見市、埼玉県の為に頑張ってお参りますので、
引き続きご指導宜しくお願い致します。

県議会ではコロナ対策が断続的に審議されていますが、そのような
中、会派「無所属県民会議」として、迷惑行為防止条例やエスカレーター
一条例といった、議員提案の条例の審議にも積極的に参画しました。

県議会議員としての任期も折り返しを迎えました。そして「やこ通信」
は市議時代から数えて通算50号となりました。これからもコロナ対策
のみならず、皆様の生活に関わる議案に対しても、県民の目線に立って
しっかり議論し報告して参ります。

県議会議員 八子朋弘

★やこ朋弘 プロフィール

昭和48年8月15日生(47歳)しし座・B型
富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表



▲応援団長として

家族

勝瀬に父(新潟県出身)、
小学校から大学まで全て
同じ経歴の弟(さいたま
市在住)、西みずほ台に
妻と長男(17歳)・長女
(14歳)・次女(5歳)



現在 (子育て奮闘中)

富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパローズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベッツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 顧問
西中学校PTA 副会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
松山高校応援団OB会 事務局

ブレない!
「草の根」の挑戦!!

【県政レポート】

やこ通信

No.50

令和3年5月発行

Topic.

「議員提案条例」

f Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
yakogo.com

県議会議員

やこ とも ひろ 朋弘 47才

無所属県民会議 富士見支部 (やこ朋弘応援団)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号

☎ 049-255-8585 ☎ 090-4546-8606
✉ yako@yakogo.com

県議会では市議会と違い、議会のたびに様々な議員提案の条例案が提案、審議されます。

3月の議会では令和3年度予算案も審議されましたが、今回は皆様の生活にも直接影響する、議員提案の条例の審議内容についてご報告いたします。

■迷惑行為防止条例 改正案について



12月議会では、会派で提案した迷惑行為防止条例の改正案が審議されました。現行の条例では民間企業の更衣室で行われる盗撮行為等、悪質・巧妙化する盗撮犯罪を取り締まることができず、一日も早い条例改正が望まれていました。

そのような背景のもと、無所属県民会議の改正案では、他府県の例にもあるように目的の中に県民のみならず滞在者を加えることにより、「誰の生活の平穏を守るための条例か」という目的をより明確にしました。

そして一番の課題であった盗撮行為等の規制場所においても、公共の場所または公共の乗り物に限定せず、県民及び滞在者の日常生活における全ての範囲が幅広く適用されるように改正しています。

また、罰則の強化により他県との差もなくなり、犯罪の抑止効果も期待できます。

結果は会派が提案した案が賛成少数で否決となり、ほぼ同様の提案をしてきた自民党案が可決となりました。

私たちの提案した改正案の方がより良いと思っていますが、否決となった後の自民党案にも賛成しました。一日も早い成立が必要との思いからです。

ですがそれ以前に、なぜ同様の条例案を1本化できないのか……。不思議でなりません。

■エスカレーター条例について

3月の議会において私たち無所属県民会議は、自民党が提案したエスカレーターの事故を防止するため、立ち止まって乗るよう義務を課す条例案に対して、努力義務とする修正案を提出し、残念ながら修正案が否決されましたので、自民党案に反対しました。

私たちもエスカレーターを立ち止まって利用することが安全に繋がることは否定はしません。ですが、私たちはエスカレーター利用時に右側を空けて左側に立ち止まる慣習を、唐突に義務として条例で「立ち止まらなければならない」とするのは乱暴すぎると考えました。

まずは努力義務にすべきだと思います。主な論点は以下の通りです。

自民党エスカレーター条例への反対理由(論点)

1 条例制定の考え方そのもの

物事には順番がある。エスカレーターでの「立ち止まる」ことが安全につながるが、これまでの慣習を唐突に義務として条例で「立ち止まらなければならない」とするのは立案者として乱暴すぎる。

せめて、努力義務「立ち止まるように努力するものとする。」の後に義務「立ち止まらなければならない」とすべきである。

2 本当に利用者による事故を減少させるために必要なこと

各団体が行った調査でもエスカレーター利用者の事故は「立ち止まっていなかった」ことだけが理由ではない。事故の多くは若者が夜間に酩酊して利用したものや高齢者がエスカレーターを利用する時など多様である。「立ち止まる」ことだけを義務としてもエスカレーターの安全が図られるものではない。本当に事故を減少し全ての人に安心安全な利用とするには、「立ち止まり」以外も規程すべきである。

「自民党県議団」の原案と「無所属県民会議」の修正案の相違点

自民党県議団の原案	エスカレーターを利用する者は 立ち止まった状態でエスカレーターを利用しなければならない。
無所属県民会議の修正案	エスカレーターを利用する者は、次の事項を 守るよう努めるものとする。 <ul style="list-style-type: none"> ● 立ち止まった状態 ● その他、安全に配慮した状態 ● 手すりにつかまった状態 ● 酒に酔った状態で利用しないようにすること

自民党の「なければならない」義務規程から「守るよう努めるものとする」の努力義務規程に修正

エスカレーターでは
「立ち止まる」



▼ 自民党県議団 ▼

義務規程

▼ 無所属県民会議 ▼

努力義務規程

号外 令和3年6月発行

ブレない!
「草の根」の挑戦!!
【県政レポート】

やこ通信

一般質問が
テレビ埼玉で
放映されます!!

6月28日(月) 20時~21時

埼玉県議会中継

一般質問
テレビ放映のお知らせ

いつも大変お世話になっております。さて、現在県議会では6月議会が行われておりますが、先日6月22日、やこ朋弘は県議会議員として2回目の一般質問を行いました。

この度その時の模様が、下記の通りテレビで放映される事になりましたので、お知らせ致します。お時間ございましたら、是非、ご覧ください。

記

日時

6月28日(月)
▶20時~21時

やこの中継は
20時20分頃~40分頃です!

番組名

テレビ埼玉
「埼玉県議会中継」

※当日の様子がダイジェスト版として放映されます。

県議会議員

やこ ともひろ 朋弘 47才



ぜひ
ご覧ください!

発言(質問)通告書

6月28日(月) 20時~21時

やこの中継は20時20分頃~40分頃です!

1. 県内病床使用率ひっ迫に備えた
広域的な支援協定の締結について
2. 県立高校の南北格差是正について
 - ・学区制復活について
 - ・魅力向上策について
3. 私学でわいせつ事件を起こした
教員への対応について
4. 子どもの居場所づくりについて
5. 児童養護施設出身者への支援について
6. 障がい者支援について
 - ・障害者優先調達推進法の更なる推進について
 - ・触法障がい者支援について

やこ^{ともひろ} 朋弘 プロフィール

昭和48年8月15日生(47歳)しし座・B型

富士見市立勝瀬小学校卒業
(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業
(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業
(応援団部団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・
川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)・
副議長 草の根代表

■現在〈子育て奮闘中〉

富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパローズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 顧問
西中学校PTA 副会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
松山高校応援団OB会 事務局



▲応援団長として



■家族

勝瀬に父(新潟県出身)、小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(17歳)・長女(14歳)・次女(5歳)

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号

ココ ヤコ ヤコ

TEL/FAX 049-255-8585

☎ 090-4546-8606 ✉ yako@yakogo.com

やこ朋弘 公式HP▶
yakogo.com

f Tomohiro Yako 🔍



ご挨拶

いつもご支援ご指導頂きありがとうございます。

先に行われた6月議会では、県議会2回目の一般質問をさせて頂きました。議会の度に一般質問できる市議会とは違い、議員数が多い(定数93名)県議会では1年半から2年に一度、登壇の機会が回って参ります。

後日放送されたテレビ埼玉の県議会中継を見ると、まだまだ県議会の一般質問に慣れていないせいか緊張しており、30分の時間内に原稿を読むだけで精一杯といった感じでした。更に経験を積んで、余裕を持って登壇できるようにしていきたいと思ひます。

また、まん延防止等重点措置が延長になるたびに行われる臨時議会では、コロナ対策の補正予算がその都度審議されています。ワクチン接種の状況、様々な対策の効果、膨らむ予算等々課題が多々ありますが、とにかく少しでも早くコロナが収束するよう、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思ひます。引き続き宜しくお願い致します。

県議会議員 **八子朋弘**

★やこ朋弘 プロフィール

昭和48年8月15日生(47歳)しし座・B型
富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
國學院大學法学部法律学科卒業
(弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
参議院議員秘書8年半在職
富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表



▲応援団長として

現在 〈子育て奮闘中〉

富士見市野球連盟 事務局長・審判部
富士見市野球連盟「スパローズ」監督
富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
関沢小学校PTA 顧問
西中学校PTA 副会長
西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
福祉NPOグループみずほ 監事
競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
松山高校応援団OB会 事務局

家族

勝瀬に父(新潟県出身)、小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(17歳)・長女(14歳)・次女(5歳)



ブレない!

「草の根」の挑戦!!

【県政レポート】

やこ通信

No.51

令和3年7月発行

Topic.

「2回目の一般質問」

f Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
yakogo.com

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号

☎ 049-255-8585 ☎ 090-4546-8606
✉ yako@yakogo.com

県議会議員

やこ朋弘 47才



6月議会で2回目の一般質問を行いました！

▶▶▶▶ 詳しくは県議会ホームページより、インターネット中継をご覧ください。→



▶ 県内病床使用率ひっ迫に備えた、広域的な支援協定の締結について

問 現在の感染症対策では、原則として都道府県を越えた患者の受け入れや病床の融通は想定していないが、大阪府では感染拡大を受けて病床使用率が逼迫した際、滋賀県にコロナ患者を受け入れて頂いた。埼玉県も万が一に備え、北関東や甲信越地区等の自治体と、コロナ患者受け入れの為に相互支援協定を締結してはどうか？

答 知事会を通して、都道府県間での患者受け入れを支援する仕組みづくりを構築することを国に要望しており、相互支援協定については、国の対応を見ながら検討していきたい。



▶ 県立高校の南北格差是正について

問 圏央道から北側に位置する県立高校の志願倍率低下が著しく、このままでは進学実績、部活動等魅力の南北格差も広がってしまう。そこで南北格差を是正する為、基本は全県どこからでも受験できるが、定員の一定割合は学区内から合格者を出す等の、一定の制限を付した上での学区制の復活を提案したい。まずは現状を検証してはどうか？

答 南北格差については非常に大きな課題であり、思い切った対策を講ずるべきとの指摘は真摯に受け止めるが、現時点で制度の変更を求める要望等はなく、公平を重視する観点から学区制の復活は考えていない。現状の丁寧な把握、分析に努めていきたい。



▶ 私学でわいせつ事件を起こした教員への対応について

問 私立は教員の不祥事が生徒募集に直結する為、穏便に処理されるケースが多いと言われているが、わいせつ教員を2度と教壇に立たせない為にも、あらゆる対策を講じるべきである。その方策の一つとして、現在、教育局に設置されている教職員コンプライアンス相談ホットラインの運用を、わいせつ・セクハラ行為に関する通報窓口として見直すべきではないか？

答 公立、私立を問わず、教員のわいせつ・セクハラ行為に悩んでいる全ての児童生徒に対応できるよう、運用を改めていく。

▶ 子どもの居場所づくりについて

問 子ども食堂を運営する団体等が、食材の保管場所や交流拠点として使用できる中間拠点施設を県が用意する事はできないか？

答 公的支援については、公費を投じて行政主導で推進すると、活動に制約が生じてしまい、居場所の良さが失われてしまうとの声もあることから、まずは民間の取り組みを後押しすることが重要と考えている。

子ども食堂



▶ 児童養護施設出身者への支援について

問 厚生労働省は虐待や貧困などにより児童養護施設や里親家庭といった社会的養護で育った若者が、施設などを離れた後、どのような状況にあるのか全国実態調査を初めて実施し、4月30日、調査結果を公表した。その調査結果によると、社会的養護出身者の大変苦しい生活実態が浮かび上がった。県は様々な支援メニューを用意しているが、利用されなくては意味がない。利用者を増やすため、どのようなアプローチを行っているのか？

答 児童が施設を退所する際には、支援メニューや必要な相談先をまとめた冊子を必ず渡し、各施設に退所後少なくとも3年間は継続して退所者の就労や就学状況を確認するとともに、メールや手紙等で定期的な連絡を取り支援メニューを伝えるなど、必要なサポートを行うよう依頼している。また、本県施設出身者のアフターケアの拠点となる「クローバーハウス」を設置している。

▶ 障害者優先調達推進法の更なる推進について

問 法の趣旨に基づき、重度障害者多数雇用事業所に対して、どのように公の仕事を出していくのか。また、市町村の調達実績にバラツキがある為、周知、働きかけが重要ではないか？

答 県では個々の事業所の情報をHPに掲載するとともに、庁内会議で情報共有を図ってきたが、今後事例集をまとめ、情報共有するなど調達が進むよう取り組んでいく。また市町村にも事例集を含め、県の庁内会議での情報を周知する等、優先調達の取り組みが進むよう支援していく。

▶ 触法障がい者支援について

問 警察は知的障がいのある方に対しては、取り調べ時等、捜査上の配慮が必要である。そこで障がいの特性を理解する為、知的障がい者の家族会である、手をつなぐ育成会の方を招いての研修会を開催してはどうか？

答 研修会については、今後、手をつなぐ育成会からの申し出を踏まえ、検討を行う。



ご挨拶

いつもご支援ご指導頂き、ありがとうございます。
 新型コロナウイルスの収束傾向が続く中、9月議会が行われました。
 第6波に備えた補正予算や、私が所属する文教委員会では工業高校に最新のレーザー加工機や3Dプリンタを設置する議案が審査され、全ての議案が可決されました。
 また議会中の議案調査日には、児童養護施設出身者からお話を伺う「社会的養護を知り、児童虐待を考える」と銘打った勉強会に、市議会会派「草の根」メンバーと共に参加しました。6月議会の一般質問で児童養護施設出身者への支援を取り上げていたのでも、更に理解を深めることができました。
 コロナは収束傾向にありますがお断りすることなく、感染対策を取った上で徐々に活動の場を広げていきたいと思います。
 引き続きご指導宜しくお願い致します。

県議会議員 八子朋弘

★やこ朋弘 プロフィール

昭和48年8月15日生(48歳)しし座・B型
 富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
 富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
 埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
 國學院大學法学部法律学科卒業
 (弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
 参議院議員秘書8年半在職
 富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表



▲応援団長として

家族

勝瀬に父(新潟県出身)、小学校から大学まで全て同じ経歴の弟(さいたま市在住)、西みずほ台に妻と長男(18歳)・長女(15歳)・次女(6歳)



現在 〈子育て奮闘中〉

富士見市野球連盟 事務局長・審判部
 富士見市野球連盟「スパロウズ」監督
 富士見市ソフトボール協会「ベントツ」メンバー
 富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
 勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
 関沢小学校PTA 顧問
 西中学校PTA 本部役員
 西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
 福祉NPOグループみずほ 監事
 競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
 松山高校応援団OB会 事務局

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号

☎ 049-255-8585 ☎ 090-4546-8606 ✉ yako@yakogo.com

ブレない!
 「草の根」の挑戦!!

【県政レポート】

やこ通信

No.52

令和3年11月発行

Topic.
 「9月議会報告」

f Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
 yakogo.com

県議会議員

やこ ともひろ 朋弘 48才

令和4年度 予算要望



大野知事に来年度予算要望を提出

9月議会最終日、休憩時間を利用して、知事に来年度予算要望を提出しました。

富士見市役所からの政策要望をはじめ、産業団地や水谷調整池の建設等、今年度も要望させて頂きました。

今年はペーパーレスということで、タブレットで提出しました。



富士見市に関する要望事項

- 1 埼玉県乳幼児医療費助成制度を拡充すること
(中学生終了まで、所得制限を設けず)
- 2 犬猫の殺処分数ゼロに寄与する市町村事業への財政支援の拡充
- 3 アレルギー等対応特別給食提供事業を継続すること
- 4 産業団地建設の着実な推進
- 5 水谷調整池建設の着実な推進
- 6 国道254号和光富士見バイパスの早期整備
- 7 県道ふじみ野朝霞線の歩道整備
- 8 富士見市の信号機設置要望箇所への早期設置



県道ふじみ野朝霞線

「社会的養護を知り、児童虐待を考える」勉強会に参加しました

10月13日、県議会議事堂で行われた標記の勉強会に参加しました。虐待を受け、児童養護施設で育った経験を持つ方から、生の声を初めて聞かせて頂き、とても胸が苦しくなりました。

ですが同時に、そんな彼らが取り組んでいる、児童養護施設出身者を支援する取り組み(施設出身者が振袖を着て写真撮影する取り組みや施設退所後のフォロー等)を純粋に応援したくなりました。

そしてお話の中にあつた「虐待を受けている子供たちへの支援と同時に、虐待をしてしまう大人への支援も必要である」との言葉が心に残りました。

虐待を「0」にするため、議員としてできる事に力を尽くして参ります。



「社会的養護を知り、児童虐待を考える」勉強会



「無所属県民会議」新人発掘プロジェクト

9月より県議会会派「無所属県民会議」では、新人発掘プロジェクトと称して、地方議会に関心のある方を対象とした、政治塾を開講しております。

12月まで全8回の講座が予定されており、私も先日、県議選の体験談をお話させて頂きました。

志を同じくする受講生の中から将来、一緒に活動できるか方が誕生することを期待しております。

そのためにも、私がこれまで経験したものを全て、受講生の皆さんにお伝えしていきたいと思ひます。



無所属県民会議の新人発掘プロジェクトの第1回講座

ブレない! 「草の根」の挑戦!!

ご挨拶

いつもご支援ご指導頂き、ありがとうございます。

令和3年最後の議会となる12月議会では、感染の第6波に備えるべく、医療体制や検査体制の充実を図る補正予算が審議されました。第5波の時のように、保健所がパンクしたり、陽性者が自宅療養中に亡くなる事が無いよう、埼玉県の体制が整えられたものと理解していますが、いずれにしても油断することなく、日々の生活、活動を続けていきたいと思ひます。

この年末年始も、例年行われていたような忘年会、新年会はほぼ開催されず、静かなものとなりましたが、来年こそは皆さんと楽しいひと時を過ごしたいものです。

早いもので令和4年は今任期最後の1年となりますので、集大成の一年にするべく、全力で駆け抜けていきたいと思ひます。引き続き宜しくお願い致します。

県議会議員 八子朋弘

★やこ朋弘 プロフィール

昭和48年8月15日生(48歳)しし座・B型
 富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
 富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
 埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
 國學院大學法学部法律学科卒業
 (弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぼぼ」お風呂介助)
 参議院議員秘書8年半在職
 富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表



▲応援団長として

家族

勝瀬に父(新潟県出身)、
 小学校から大学まで全て
 同じ経歴の弟(さいたま
 市在住)、西みずほ台に
 妻と長男(18歳)・長女
 (15歳)・次女(6歳)



現在 (子育て奮闘中)

富士見市野球連盟 事務局長・審判部
 富士見市野球連盟「スパローズ」監督
 富士見市ソフトボール協会「ベッツ」メンバー
 富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
 勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
 関沢小学校PTA 顧問
 西中学校PTA 本部役員
 西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
 福祉NPOグループみずほ 監事
 競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
 松山高校応援団OB会 事務局

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイツみずほ台108号

☎049-255-8585 ☎090-4546-8606
 ✉yako@yakogo.com

ブレない!
 「草の根」の挑戦!!

【県政レポート】

やこ通信

No.53

令和4年1月発行

Topic.
 「活動報告」

f Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
 yakogo.com

県議会議員

ともひろ
 やこ朋弘 48才

草の根座談会を開催しました



草の根座談会を開催

久しぶりの開催となる、草の根座談会を開催しました。夜間にもかかわらず、たくさんの皆様にご参加頂きました。有難うございました。コロナで約2年振りの開催となりましたが、皆様と顔を合わせて意見交換する意義を、改めて実感致しました。

これからも市議の仲間と一緒に、市内各地で開催していきたいと思えます。

会期内視察報告

12月議会に提案されている議案調査で、三郷市にある中川水循環センター(下水処理施設)と春日部夢の森公園にお邪魔してきました。

水循環センターでは、汚泥処理バイオガス発電システムについて説明を受け、これまでは焼却していた下水処理後の汚泥を利用して発電し、かつ、これまで焼却していた汚泥の量が減ることにより、二酸化炭素の排出量を削減できる仕組みを学びました。現在、県内には8箇所の水循環センターがありますが、この施設があるのは2箇所とのこと。全てのセンターに導入していくべきと思えます。

県内31番目の県営公園となる春日部夢の森公園では、県民のご意見を聞きながら「どんぐりの森」づくりを行っていくようです。10年後、20年後の公園の姿が楽しみになりました。※写真は水循環センターに設置された、汚泥からバイオガスを発生させる地上26メートルの消化タンクの最上部で撮影したものです。



中川水循環センター(下水処理施設)



夢の森公園

児童養護施設を見学してきました



児童養護施設「あいの実」を視察

草の根メンバーと日高市にある児童養護施設「あいの実」を視察で訪問してまいりました。

施設出身者のお話を伺い、次は実際に施設を見学させて頂こうという事で、視察が実現しました。慢性的に人手が不足している事、里親を増やしていく流れがある事等、多くの事を改めて学ばせて頂きました。

またこちらの法人は、子供と家庭に関する相談業務を行う児童家庭支援センターも運営しており、富士見市にも必要ではないかと思いました。

併設されている乳児院で暮らす、乳児たちの愛くるしい笑顔に接し、子供たちの為に頑張らねばとの決意を新たにしましたところ。ご対応頂いたスタッフの皆様、ありがとうございました。



賀詞交歓会に出席しました

2年ぶりに富士見市賀詞交歓会に出席しました。例年とは違い、飲食は無く2回に分けての開催となりましたが、富士見市の各界各層の皆様と久しぶり一堂に会し、顔を合わせることができました。

ご挨拶では、富士見市内で進んでいる、産業団地や富士見川越バイパスの和光市への延伸等、県の事業の進捗状況を紹介させて頂きました。

各事業が少しでも早く完成するよう、埼玉県と富士見市のパイプ役として今年も頑張ってみます。



富士見市賀詞交歓会

ブレない! 「草の根」の挑戦!!

ご挨拶

いつもご支援ご指導頂き、ありがとうございます。

新型コロナウイルス第6波のさなか、2月・3月議会が開催されました。議会では私にとって初めてとなる、予算特別委員会の委員として、来年度予算審議に参画しました。5日間にわたる部局別質疑、知事に直接質疑できる総括質疑、そして提案された附帯決議に対する討論等、委員会審議を通して一層、埼玉県予算に対する理解を深めることができました。

会派の委員数に応じて質疑時間が配分されるため、残念ながら質疑時間は十分とは言えませんでした。今回の経験を今後活かしていきたいと思えます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大に伴うまん延防止等重点措置が3月21日に解除されました。

令和4年度は富士見市政施行50周年にあたり、様々な行事が予定されています。そして私にとって今任期最後の1年となります。感染に注意しつつ、充実の1年になるよう頑張っておりますので、引き続き宜しくお願い致します。

県議会議員 八子朋弘

★やこ朋弘 プロフィール

昭和48年8月15日生(48歳)しし座・B型
 富士見市立勝瀬小学校卒業(少年野球チーム・クリッパーズ所属)
 富士見市立勝瀬中学校卒業(野球部・生徒会)
 埼玉県立松山高校卒業(応援団部団長・生徒会長)
 國學院大學法学部法律学科卒業
 (弁論部・野球サークル会長・川越身障者団体「たんぽぽ」お風呂介助)
 参議院議員秘書8年半在職
 富士見市議会議員(4期)・副議長 草の根代表



▲応援団長として

家族

勝瀬に父(新潟県出身)、
 小学校から大学まで全て
 同じ経歴の弟(さいたま
 市在住)、西みずほ台に
 妻と長男(18歳)・長女
 (15歳)・次女(6歳)



現在 〈子育て奮闘中〉

富士見市野球連盟 事務局長・審判部
 富士見市野球連盟「スパローズ」監督
 富士見市ソフトボール協会「ベンツ」メンバー
 富士見市少年野球連盟所属「エンゼルス」代表
 勝瀬ふじみ野サッカークラブ 顧問
 関沢小学校PTA 顧問
 西中学校PTA 本部役員
 西みずほ台保育園・針ヶ谷保育園 理事
 福祉NPOグループみずほ 監事
 競技かるたチーム「ちはやふる富士見」顧問
 松山高校応援団OB会 事務局

無所属県民会議 富士見支部 (県議会議員やこ朋弘事務所)

〒354-0018 富士見市西みずほ台3-3-11 ハイイツみずほ台108号

TEL 049-255-8585 FAX 049-255-8585
 コーゴ ヤコ ヤコ 090-4546-8606
 yako@yakogo.com

ブレない!
 「草の根」の挑戦!!

【県政レポート】

やこ通信

No.54

令和4年4月発行

Topic.
 「予算特別委員会」

f Tomohiro Yako



やこ朋弘 公式HP
 yakogo.com

県議会議員

ともひろ
 やこ朋弘 48才

予算特別委員会報告



県議会の予算特別委員会は各会派から選出された32名の委員で構成され、私の所属する無所属県民会議からは5名が出席しました。

部局別質疑では会派に24分、総括質疑では47分時間が割り当てられ、会派の委員でその時間を割り振りました。

私は部局別では8分の時間を頂きました。
主な質疑項目は以下の通りです。

福祉部

- 岡山の児童虐待事件を受けて、埼玉県ではいかに対応するか
- 児童養護施設の人手不足について
- 里親等委託の推進について
- 養育費確保の支援策について 等



企業局

- 上南畑産業団地整備に伴う水害対策と地元説明会について



保健医療部

- 産後ケア事業（宿泊型）の拡充について
- ふじみ野市で発生した事件を受けて、在宅医療の担い手確保について
- ペットの殺処分0に向けて
- 朝霞保健所の分割について



下水道局

- 二酸化炭素排出量を減らす汚泥消化施設の導入について



教育局

- スクールソーシャルワーカーの常勤化について
- フリースクールとの連携について
- 県立高校の低倍率への対応について 等

また、総括質疑では15分の時間を頂き、

- 年々規模が膨らむ予算に対する認識
- 更なる行財政改革の推進
- ウクライナからの避難民の受け入れについて 等



上記、直接知事に質しました。

県立中高一貫校について

私の所属する文教委員会において、県立中学校設置の障害となっていた、附帯決議が撤回されました。

埼玉県には、県立中高一貫校に「伊奈学園」があります。しかし、これが“唯一”の県立中高一貫校です。なぜ唯一の県立かというと、平成14年(2002年)、中高一貫校の設置に関する条例を改正する際に、その年の埼玉県議会6月定例会において、「県立中高一貫校は試行的・モデル的に限定して設置すべきものであり、(中略)当面の間この限りとすることを強く求める。」との附帯決議が自民党より提案・可決され、この効力が今日まで続いていたためです。



他県で実績を重ねる中高一貫校が増える中で、近年、様々な会派から付帯決議見直しを求める声が増えてきました。私も県内私立高校の多くが中学校を併設している昨今、県立中学校設置の必要性を痛感していました。

長年の紆余曲折を経て、昨年末の12月議会では、教育委員会が議会に向けて、これまでの伊奈学園の成果や今後の課題の分析・報告を行い、撤回に向けたプロセスが整いました。

今後、県議会で更なる議論を重ね、埼玉県でも第2、第3の県立中高一貫校が設置され、埼玉の子供たちに多様な選択肢が示せるよう取り組んでまいります。

ブレない! 「草の根」の挑戦!!

委員会の最終日には自民党から提出された附帯決議案に対し、会派を代表して「決議の内容は一部を除き、そのほとんどが予算特別委員会における執行部の答弁によって担保されているため、あえて附帯決議を付す必要性に疑問を感じざるを得ない」との反対討論を行いました。

※附帯決議は賛成多数で可決されました。

今回の経験をもとに、更に精進してまいります。





【発行者】 無所属県民会議 埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15-1 TEL.048-822-9134

無所属県民会議の理念

一党一派に偏することなく 県民本位の視点に立ち、謙虚な姿勢と柔軟な発想を持って郷土の持続的発展を志し活動します。

代表 岡重夫 無所属県民会議

今年も県民目線を第一に 会派一丸となり、埼玉県が 更に発展できるような政策 や条例の提案に向けて活 動してまいります。

私たちが、それぞれ地元 議会での経験から、旧来の 慣習にとらわれず、県議会 の改革にも積極的に取り 組んでいます。

私たちの会派は2015 年に県勢発展を目指して 結成しました。埼玉県議会 において無所属の議員だ けで構成された会派が第 二会派となるのは、約70年 ぶりのことです。

代表あいさし

無所属県民会議の 令和4年 重点施策

Measures

1 新型コロナからの 回復



- 中小企業等への DX 化支援
■ 地域商業活性化のためのイベント開催支援
■ 県産農産物の消費・販路拡大
■ コロナ禍で増加した女性の自殺対策や、高齢者・妊婦等の孤立対策 など

2 新しい時代を切り拓く 公教育の推進

- 県立中高一貫校の推進
■ Edtech(エドテック)※ の活用 など
※教育分野にテクノロジーの力を 入れることで変革をもたらすこと



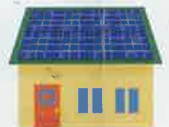
3 子供の命を守る 施策への重点投資

- 社会的養護の充実
■ 児童虐待防止対策の強化 など



4 気候変動に 打ち勝つ埼玉県政

- 太陽光パネル設置に 起因する崩落防止策の実施
■ 県民総ぐるみで埼玉版 スーパー・シティプロジェクト※の推進 など
※超少子高齢社会の様々な課題に対し、コンパクト・スマート・レジリ エントを柱に持続可能なまちづくりに取り組むプロジェクトのこと。



5 災害に強い 県土づくり

- 帰宅困難者対策の強化
■ 河川改修による治水対策
■ 橋梁の耐震化と 交通網の整備
■ 住宅・民間建築物への耐震化支援 など



6 医療サービス体制の 整備と福祉の充実

- 地域包括ケアシステム構築の促進
■ 認知症ケアの支援
■ 救急・周産期医療体制の充実
■ 医師・看護師の確保対策の 強化 など



深谷市/美里町/寄居町
江原くみ子
深谷市西島5-8-17
TEL:048-598-6706

行田市
柿沼 貴志
行田市忍2-17-12
TEL:048-554-1377

東松山市/川島町/吉見町
松坂 よしひろ
東松山市箭弓町3-3-13
TEL:0493-81-7638

志木市
鈴木 正人
志木市中宗岡1-1-2
TEL:048-476-7525

富士見市
やこ 朋弘
富士見市西みずほ台3-3-11
TEL:049-255-8585

和光市
井上 わたる
和光市丸山台1-10-18
TEL:048-424-3684

朝霞市
だいが 清
朝霞市本町2-1-1
TEL:048-299-5680

新座市
平松 だいすけ
新座市野寺2-8-48
TEL:080-9661-3770



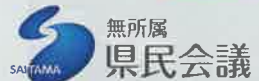
鴻巣市
並木 まさとし
鴻巣市本町3-2-19
TEL:048-541-7777

久喜市
石川 ただよし
久喜市久喜中央2-4-30
TEL:0480-53-5107

白岡市/宮代町
岡 しげお
白岡市小久喜1203-1
TEL:0480-93-5671

川口市
岡村 ゆり子
川口市青木2-9-26
TEL:048-229-0530

戸田市
こんの 桃子
戸田市本町1-21-8-1F
TEL:048-235-5358



ご意見・ご要望をお近くの議員にお寄せください。

県政の課題をより深く知り、県民の声を形に！

3/5 「一時保護所の現状と課題について」意見交換



3/23 令和3年予算特別委員会 附帯決議に対する質疑・討論



3/26 埼玉県エスカレーターへの安全な利用の促進に関する条例案に対し、修正案を提出

自民党が提案した公共的な場に設置されたエスカレーター上では、利用者が立ち止まることを義務付けた条例について、この案をより良いものにするための修正案を提案しました。



提案した修正案は、自民党の案がエスカレーターの利用者にエスカレーター上で立ち止まることを義務にしていることに対して、まずは立ち止まるように努力することに修正したものでした。また、「立ち止まる」以外に酒を飲んで「酩酊状態で利用すること」や「安全に配慮した利用」に努めることも決めました。



採決では残念ながら私たちが提案した修正案は、他の会派の賛成を得たものの多数を占める自民党等の反対で否決となりました。

4/1 議長宛に、議会改革に関する要望書を提出



5/12 酒類販売事業者の支援を求める要望書を提出

政府が行う「月次支援金」の支給について、真に酒類販売事業者の支援となるよう会派として「県内の酒類販売事業者の支援を求める要望書」を5月12日に知事に提出しました。



6/9 渋沢栄一ゆかりの深谷市を視察



9/6 新型コロナウイルス デルタ株感染拡大に関する緊急要望を知事に提出



10/6 種苗法改正に伴う所管事務調査



10/6 埼玉県生活協同組合連合会と意見交換



10/13 定期的に勉強会を開催

会派主催で「社会的擁護を知り児童虐待を考える」というタイトルの勉強会を開催しました。県内外の議員や職員の参加もありました。講師として、一般社団法人コンパスナビ 蟻田晴彦氏、武田唯香氏をお迎えし、児童虐待や児童養護施設の現状と課題、当事者の方々からもお話をうかがうことができ、貴重な勉強会となりました。

今後も会派として政策提言していけるよう調査を重ね、積極的に取り組んでまいります。



10/14 令和4年度予算要望を知事に提出

政策提言に繋がる事項を中心に「令和4年度埼玉県予算編成に関する要望書」を取りまとめ、知事に提出しました。

下記の項目を軸として、県政全般に関わる事項365項目、各地元要望235項目、合計600項目を要望しました。

- 新型コロナからの回復
- 新しい時代を切り拓く 公教育の推進
- 子供の命を守る施策への重点投資
- 気候変動に打ち勝つ埼玉県政
- 災害に強い県土づくり
- 医療サービス体制の整備と福祉の充実



11/22 「医療的ケア児や障がい児・者の自治体防災体制について」意見交換



11/26 「肝炎原告弁護団による県の肝炎対策の改善について」勉強会を開催



12/6 県内視察

12月議会の会期中に、三郷市にある中川水循環センターの汚泥処理バイogas発電システムを視察しました。また指定管理に関する議案が上程された春日部市の春日部夢の森公園では、設置に至った経緯と現状について調査しました。



12/17 「受動喫煙の危険性について」意見交換

